2020年度科学研究費助成事業採択者一覧

新規分

	研究種目	研究課題名	研究代表者	所属	直接経費(円)	間接経費(円)	
1	基盤研究(C)	機械学習を用いた日本語アクセント自動評価技術の検討	波多野 博顕	言語教育機構	1,700,000	510,000	
2	基盤研究(C)	医療機関におけるわかりやすいサインを考える―ビジュア ル・リテラシーの視点から―	岡本 能里子	国際関係学部	1,100,000	330,000	
3	基盤研究(C)	因果機械学習に基づく分位点処置効果の計量解析とその経 済学における応用	CHEN Jauer	国際戦略研究所	900,000	270,000	
4	若手研究	人称表現を用いた心的態度の伝達ストラテジーに関する日仏 対照言語学研究	110 4271	Japanese Language Institute	1,000,000	300,000	
5	若手研究	Balancing National Security and Sovereign Sensitivity: Re- examining the Law of the Sea Convention and Freedom of Navigation in Southeast Asia	OrdanielJeffr ey	国際戦略研究所	1,400,000	420,000	
6	挑戦的研究(萌芽)	特定技能実習生の日本語能力に関する定量的・定性的手法 による緊急的実態調査	助川 泰彦	教育研究推進 機構	3,000,000	900,000	
計						2,730,000	
合計(直接経費+間接経費)						11,830,000	

継続分

	研究種目	研究課題名	研究代表者	所属	直接経費(円)	間接経費(円)
1	基盤研究(B)	インドネシア人のL2習得の対照的研究:日本の外国人技能 実習制度と韓国の雇用許可制	助川泰彦	教育研究推進 機構	2,000,000	600,000
2	基盤研究(B)	Research on Child Labour in Cocoa Production: the Ghana Case and International Comparison	AMPONSAH Samuel	国際戦略研究 所	4,000,000	1,200,000
3	基盤研究(C)	アジア太平洋地域の環境物品の貿易自由化による貿易拡大 効果と環境改善効果の実証分析	松村敦子	経済学部	400,000	120,000
4	基盤研究(C)	THE ROLE AND BENEFITS OF MARKETING COLLABORATION FOR INTERNATIONAL FIRM	TAJEDDINI Kayhan	国際戦略研究 所	600,000	180,000
5	基盤研究(C)	モンゴル都市貧困母子の「自場」の形成過程「当事者支援」から「生活者の協働」へ	村井 美紀	人間社会学部	600,000	180,000
6	基盤研究(C)	離婚後の共同養育実践のための教育研修システムの構築ーオンラインプログラムの導入	小田切紀子	人間社会学部	700,000	210,000
7	基盤研究(C)	電気生理学的手法と3次元動作分析を用いた素早い移動動 作に伴う力の抜きに関する研究	麓 正樹	人間社会学部	700,000	210,000
8	基盤研究(C)	自由貿易協定におけるWTOプラス規定の導入が反ダンピング措置の運用に与える影響	宋 俊憲	商学部	600,000	180,000
9	基盤研究(C)	職務空間における感覚変数が従業員満足に及ぼす影響についての研究	平木いくみ	商学部	700,000	210,000
10	基盤研究(C)	地域社会における歴史意識の現状と今日的課題—「郷土史」 の危機と重層性の研究—	高田 知和	人間社会学部	600,000	180,000
11	基盤研究(C)	野球用ヘルメット着用下における投球軌道の視覚追従が打 撃精度に与える影響	赤池 行平	人間社会学部	200,000	60,000
12	基盤研究(C)	女性の活躍と人事マネジメント戦略の国際比較研究	石黒久仁子	国際戦略研究 所	1,200,000	360,000
13	若手研究(B)	体育教師教育におけるICT活用指導力育成プログラムの開発に関する基礎的研究	木原 慎介	人間社会学部	600,000	180,000
14	若手研究	脳卒中片麻痺患者の日常生活機能を改善させる遂行機能改 善プログラムの考案	川崎翼	人間社会学部	700,000	210,000
15	若手研究	脊髄損傷者のリハビリ応用を目指した経皮的脊髄刺激の神 経生理学的効果の検証	一寸木洋平	人間社会学部	700,000	210,000
16	若手研究	発育期サッカー選手の腰部障害とキック動作の縦断的変化 の解明	戸島美智生	人間社会学部	900,000	270,000
17	挑戦的研究(萌芽)	視覚障害者が能動的に白杖で叩くことによる音情報の作製と 利用に関する基礎的研究	布川清彦	人間社会学部	1,200,000	360,000
18	研究活動スタート支援	ベトナム人日本語学習者の合意形成談話の特徴	久保亜希	言語教育機構	1,100,000	330,000
計 					17,500,000	5,250,000
合計(直接経費+間接経費)					22,750,000	